

議会報告会 実施報告書

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------|--|---------|----|------|-------------|----------|------|------------|-------------------------------------|--|-------------|---------|------|---------------|--------|-------|---------|---------|------|---------|---------|------|
| 実施日時 | 令和4年2月20日（日）10：00～10：20 2月21日（月）19：00～19：20 ※嶺南ケーブルネットワーク議会チャンネル放映日時 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 実施場所 | 嶺南ケーブルネットワーク（以下、RCN）議会チャンネル | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 役割分担 | <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">1. 冒頭挨拶</td> <td style="width: 30%;">議長</td> <td style="width: 20%;">田中和義</td> </tr> <tr> <td>2. 常任委員会の紹介</td> <td>広報広聴副委員長</td> <td>林 恵子</td> </tr> <tr> <td>3. 常任委員会報告</td> <td colspan="2">各常任委員長 (総務：林 恵子、産経：山本武志、文教：中道恭子)</td> </tr> <tr> <td>4. 議員定数について</td> <td>議会運営委員長</td> <td>浅野好一</td> </tr> <tr> <td>5. ツヌガ君と行く新議場</td> <td>広報広聴委員</td> <td>山本貴美子</td> </tr> <tr> <td>6. 閉会挨拶</td> <td>広報広聴委員長</td> <td>山本武志</td> </tr> <tr> <td>議会のしくみ編</td> <td>広報広聴委員長</td> <td>山本武志</td> </tr> </table> | 1. 冒頭挨拶 | 議長 | 田中和義 | 2. 常任委員会の紹介 | 広報広聴副委員長 | 林 恵子 | 3. 常任委員会報告 | 各常任委員長 (総務：林 恵子、産経：山本武志、文教：中道恭子) | | 4. 議員定数について | 議会運営委員長 | 浅野好一 | 5. ツヌガ君と行く新議場 | 広報広聴委員 | 山本貴美子 | 6. 閉会挨拶 | 広報広聴委員長 | 山本武志 | 議会のしくみ編 | 広報広聴委員長 | 山本武志 |
| 1. 冒頭挨拶 | 議長 | 田中和義 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2. 常任委員会の紹介 | 広報広聴副委員長 | 林 恵子 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3. 常任委員会報告 | 各常任委員長 (総務：林 恵子、産経：山本武志、文教：中道恭子) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4. 議員定数について | 議会運営委員長 | 浅野好一 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5. ツヌガ君と行く新議場 | 広報広聴委員 | 山本貴美子 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6. 閉会挨拶 | 広報広聴委員長 | 山本武志 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 議会のしくみ編 | 広報広聴委員長 | 山本武志 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 内容 | <p>コロナ禍における開催方法については、新型コロナウイルス感染拡大防止並びに市民の安全を第一義とする考えのもと、昨年引き続き、RCN議会チャンネルを活用した放映、さらには敦賀市議会ホームページ、YouTube 配信によるオンライン形式にて実施した。</p> <p>以下、放映に向けた取り組み事項について記載する。</p> <p>(1) 放映に向けた準備について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月10日 各常任委員会への資料作成依頼 ・12月23日 広報広聴委員会での資料確認 ・1月7日 各常任委員会での資料確認 ・1月13日 議員全員での資料確認、模擬報告会 ・1月19日 収録 ・2月10日 完成品確認（全議員対象の試写会開催） ※コロナ対策として、動画ダウンロードによる視聴も可とした。 <p>(2) 放映内容について</p> <p>上記、役割分担のとおり。 なお、前年度開催した際の視聴者からのご意見等を反映し、以下の改善を行なった。</p> <p><主な改善事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・番組編成を15分程度の「本編」と5分程度の「議会のしくみ編」に分割。 ・静止スライドを極力無くし、写真等を活用しつつ、画面が次々に移り変わる構成に変更。 ・障がいのある方も見やすいよう、ナレーションとほぼ同じキャプション | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

ンを挿入。

- ・より関心を持って視聴いただけるよう、議会のトピックスを紹介（今年度は、議員定数削減と新議場の紹介）。
- ・少しでも柔らかい印象とするため、新議場紹介にツヌガ君のミニマスコットを起用（ナレーションは山本貴議員が実施）。
- ・視聴後に感想、ご意見を寄せていただけるようQRコードを添付したスライドを番組の最後に挿入。

（3）放映日等について

① R C N放映

- ・実施日時のとおり

② 敦賀市議会ホームページ、YouTube による視聴

- ・令和4年2月22日（火）から5月23日（月）までの3ヶ月間

2 成果

- （1）R C N放映の視聴者数に関しては、定量的な把握までに至らないものの、放映後の YouTube 配信に関しては、3月17日現在で本編115回、仕組み編69回の視聴となっており、集合形式よりも多くの皆さんに御覧いただけていることはコロナ禍においても実施したことの成果と考える。一方、視聴回数は前年度より低くなっており、その点については留意が必要である。

3 評価

- （1）冒頭に述べたよう、コロナ禍であっても安易に中止するのではなく、敦賀市議会基本条例に基づく議会の役割、責任を念頭に、議会全体で新たな手法を採用し、さらに今年度は視聴者からの意見を踏まえた改善にも取り組んだことは、議会の姿勢として評価に値するものと考えます。
- （2）敦賀市議会ホームページ、YouTube による配信により、敦賀市民のみならず、県外にお住まいの敦賀市出身者、他市町にお住まいの方も視聴を可とするものであり、市内に留まらず、広く敦賀市議会の取り組みを周知できたこと、また何時でも視聴可能という利便性の向上を図れたことは、議会改革を進める本市議会にとって意義深いものであると評価する。
- （3）オンライン方式での報告は、誰でも時間や場所を気にすることなく視聴できるというメリットがある。よって、仮に新型コロナウイルス感染が収束した場合においても、本方式の継続或いは集合形式との併用としていくかなども含め、今後、広報広聴委員会で議論していくこととしたい。
- （4）今回、番組編成前に市民の皆さんからのご意見集約を図ったが、結果意見はなかった。本質的には、従前からの議会報告会が「広報」か「広聴」か、どちらに重きを置いているかによって、根本的な報告会のあり方が変わると考えるため、その点についても整理することとしたい。

以 上

敦賀市議会議長 田中 和義 殿

令和4年3月17日

敦賀市議会報告会実施要綱第10条第1項の規定により提出します。

代表者 広報広聴委員長 山本 武志